解体建物を利用した訓練を実施しました

当消防組合の管内にある、セッツカートン株式会社宇都宮工場様のご厚意により提供いただきました解体予定の建物を利用し、令和７年６月中の数日間、消防訓練（火災防ぎょ、救助訓練等）を実施しました。この訓練は、共同住宅として使用されていた実建物を利用しての訓練ということで、実災害に近い状況を想定しての訓練を実施することができました。災害現場経験の乏しい若年層の職員には非常に実のある訓練になりました。

今後も管内の事業所等との連携を密にし訓練場所の提供をいただき、訓練を重ね現場対応力の強化を図ってまいります。

施錠されている玄関ドアを隊員が進入するために切断している状況

窓ガラスの破壊要領を確認している状況